

気になる体型は、  
スピード計測で  
スマホで即チェック

# 健康への第一歩は 計測家電から



即転送!



エレコム  
エクリア  
HCS-WFS01WH  
実勢価格▶7570円  
SPEC ●サイズ/約W309×D289×H32mm ●重さ/約1.5kg

体重	42.1 kg	目標体重	39 kg
体脂肪率	27.6 %	骨格筋率	34 %
BMI	18.7	内臓脂肪レベル	1
骨量	1.9 kg	基礎代謝量	1023 kcal

転送時間10.60秒!

- 正確さ
- 使いやすさ
- 管理のしやすさ

**家電批評**  
**BEST BUY**  
2021年3月号  
体組成計

新カテゴリー家電  
**体組成計**

乗ったら即計測スタート。  
データの管理はアプリに  
任せてラクしてOK!



自動認識機能が  
ラクちん!



液晶が見やすい  
文字が大きく

ユーザー登録は4人までとやや少なめ。ですが、ユーザー自動認識機能がありコレが便利なんです!

液晶の数字が見やすい上に表示項目も多く、体重以外にBMIなども測定され結果がすぐに見えます

前回との差が  
わかるのがイイ!



この体重計にしかない「前回差」の表示があります。これがあると体重の増減がひと目で確認できるのが便利! 体重含め全7項目の結果が順番にゆっくり表示され焦らずに確認できます

Wi-Fi対応体組成計は体重計乗ったら自動でデータがスマホやパソコンに転送され、データの確認&記録がすぐにできる優れたもの。今回ベストバイに輝いた本製品はスマホへの転送時間も短く、データの管理がしやすいです。また、前回測った体重から増減があると、その差を瞬時に表示してくれるのは本製品だけの大きな特徴でした!

測定のコツ

調べられる項目が増えた&記録が早い  
Wi-Fi対応がラク!

1992年~ 体組成計発売  
タニタが世界で初めて発売しました。体組成計が発売された当初は体内脂肪計という名で発売されていました。体重と体脂肪率の2項目だけの測定が可能でした

2010年~ Bluetooth搭載体組成計  
Bluetooth搭載モデルが出てからアプリなどに保存ができるようになりました。体重計に乗る前に予めペアリングしてから、測定するとその結果がアプリなどに送られデータが記録できるようになりました

最近 Wi-Fi連携  
Wi-Fi連携対応になったことで、近くに携帯がなくてもデータが即転送されるようになりました。ペアリングする手間がなくなり、体重計に乗るハードルが下がったことでより手軽になりました

体組成計の使用当初は項目数も少なく、自分でデータを記録しなければ測っただけで終わってましたが、スマホと通信し記録するように進化してきました。今ではスマホが近くなくても、Wi-Fiで測定結果が自動的にスマホに送られるデータの管理がしやすくなりました。

**自分の体を知ることが  
体型改善への第一歩!**  
日頃から体重計に乗る週間って意外とないですよ。そこで今回検証したモノが「Wi-Fi対応体組成計」です。体重計に乗った瞬間に測定開始、測り終わると自動的に測定結果をスマホに送ってくれます。また、Wi-Fi対応というのが重要なポイント。Bluetoothだと毎回の計測時にペアリングをしなければなりません。Wi-Fiを一度繋いだらそれ以降つなげる必要がないのです。

10秒で記録するWi-Fi対応機なら  
計測↓即転送で毎日がラクになる!

## 6台のWi-Fi対応体組成計を比較してわかった違いはココ!

### 結果ランキング!

1位

エレコム  
エクリア  
HCS-WFS01WH

実勢価格 ▶ 7570円

SPEC ●サイズ/約W309×D289×H32mm  
●重さ/約1.5kg ●最小単位/50g  
液晶の表示も見やすく、管理のしやすさも◎でした。これで7000円台はスゴイ!

S+

2位

Withings  
Body Cardio

実勢価格 ▶ 20202円

SPEC ●サイズ/約W327×D327×H23mm  
●重さ/約2.74kg ●最小単位/100g  
正確さの評価は高くユーザーも8人まで登録できます。価格が高めなのが惜しいです

A

3位

タニタ  
体組成計  
BC-508

実勢価格 ▶ 14300円

SPEC ●サイズ/約W324×D301×H34mm  
●重さ/約1.5kg ●最小単位/100g  
正確さは◎だったのですが、Wi-Fi接続が6製品の中で一番手こずりました

A

4位

Fitbit  
スマート  
体重計 Aria2

実勢価格 ▶ 15612円

SPEC ●サイズ/約W310×D310×H30mm  
●重さ/約2.13kg ●最小単位/100g  
データ転送時間3秒は最短でしたが、測定内容が3項目しかないのが少し寂しいです

B

5位

HIFUMI  
体組成計

実勢価格 ▶ 3280円

SPEC ●サイズ/約W280×D280×H25mm  
●重さ/約1.2kg ●最小単位/100g  
項目数の多さと価格の安さはダントツでしたが、体組成計として重要な正確さが欠けてました

B

6位

Withings  
Body +

実勢価格 ▶ 8727円

SPEC ●サイズ/約W327×D327×H23mm  
●重さ/約2.74kg ●最小単位/200g  
2位の製品と大きく変わったところはないのですが、最小単位200gは大きすぎました

C

平均=14.34秒

測定した結果は早く確認したい! 全ての測定が終わったら、データがスマホに転送されるまでの時間を測りました。最短で3秒で転送される製品もあれば、23秒かかる製品もありました。また、測定し始めた時点でアプリが連動する製品もあり機種によってさまざまでした。

データ転送時間



重り=2.84kg

重さの違うペットボトル2つを持ち、体重を再度計測しより詳しい正確さを出しました。また、全ての全6台全てに搭載されている「BMI」と「体脂肪率」も比較しました。同じ体重でも製品によって差が出ることには驚きましたが、この結果にはばらつきが見られ順位に響きました。

正確さ 2 その他



基準体重=42.58kg

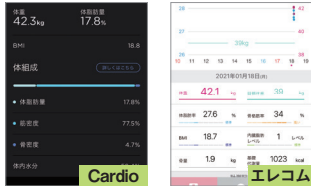
基準の体重計で測った体重で全6製品を比較しました。HIFUMI以外の一台は0.3gまでの誤差しかなく流石の正確さでした。また、測定時間も短く一瞬で測り終わられることで、忙しい毎日でも忘れずに測ることができ大きなポイントのひとつでした。

正確さ 1 体重

テスト方法  
前回ベストバイを使用!  
前回ベストバイの本製品を基準体重に使用しました。現在はRD-803Lが後継機種として発売されています

タニタ  
体組成計  
RD-802  
実勢価格 ▶ 46900円

最短3秒! アプリによって結構違いがありました!



同じ体重でもBMIなどのバラつきが見られました!

体脂肪率	BMI	体重+重り	メーカー
27.6%	18.7%	44.75kg	エレコム
17.8%	18.8%	44.9kg	Withings Cardio
18.9%	18.9%	44.9kg	タニタ
18.8%	18.9%	44.8kg	Fitbit
18.5%	18.5%	44.5kg	HIFUMI
18.8%	12.7%	44.8kg	Withings Body+

格安以外はどれも誤差0.3g以内で優秀!

誤差と評価	製品と価格	メーカー
0.25g	7570円	エレコム
0.1g	20202円	Withings Cardio
誤差なし	14300円	タニタ
0.1g	15612円	Fitbit
0.8g	3280円	HIFUMI
誤差なし	8727円	Withings Body+

アプリによって表示方法はさまざまでしたが、どれも見やすさは◎でした。測定項目が多いと見るところも増えモチベーションアップに繋がります!

正確性には欠けませんが、  
格安の連携がスゴかった!

全6製品の中で圧倒的な価格の安い本製品は測定項目数がダントツに多く、Wi-Fi設定が一番カンタンでした。測定項目が多く結果を見ているだけで面白いですし、毎日体重計に乗りたくなります



HIFUMI  
体組成計  
実勢価格 ▶ 3280円

今回テストした6製品の中から見事ベストバイに輝いたのはエレコム「エクリア HCS-WFS01WH」です。高価格が多い中1万円代での性能のよさは本製品だけでした。Wi-Fi接続もカンタンで、測定結果は約10秒で送られる優等生。また、アプリのデータも見やすく毎日測定していると実際のデータと、目標にしている体重の2つのグラフが表示されるのもモチベーションアップに繋がります。使ったことがない人にこそ使って欲しい、使い勝手バツグンの体組成計で毎日を健康に過ごしましょう!